

## 「輸送の安全確保」について

6月18日に沖永良部島和泊港で発生しました、弊社所有船「フェリーあけぼの」が南防波堤先端部付近で海中テトラポットと接触した事故につきましては、乗船客並びに荷主の皆様に対して多大なご迷惑とご心配をお掛け致しましたことを心よりお詫び申し上げます。

また、今回の事故による本船損傷部分の復旧工事を実施するため、2航海に亘り欠航し、利用者、特に離島住民の方々への生活関連物資の輸送確保が出来なくなり、大変なご不便をお掛けしましたことを重ねてお詫び申し上げます。

本日、九州運輸局鹿児島運輸支局に於いて運航労務監理官より、弊社に対して安全管理体制の徹底を図り再発防止に努めるよう指導がありました。

今回指導をいただきました内容につきましては、弊社としては真摯に受け止め二度とこのような事故を起こさないために、法令遵守は勿論のこと、安全管理体制の更なる見直し、船員の再教育の徹底を図り、安全運航に努めると共に、早急に改善措置を講じます。

平成23年8月23日

マルエーフェリー株式会社  
代表取締役社長 有村和晃